

様式21

課題番号

GR999

平成〇年〇月〇日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

研究機関名 〇〇大学

職名 〇〇

氏名 〇〇〇〇 印

先端研究助成基金助成金(最先端・次世代研究開発支援プログラム)

研究成果報告書

先端研究助成基金助成金(最先端・次世代研究開発支援プログラム)に係る補助事業について、別紙のとおり報告します。

| | |
|------|-------|
| 課題番号 | GR999 |
|------|-------|

先端研究助成基金助成金(最先端・次世代研究開発支援プログラム) 研究成果報告書

本様式の内容は一般に公表されます

※ 「3. 研究目的」、「4. 研究計画・方法」及び「5. 研究成果・波及効果」の欄は、合わせて 2～4 ページ程度になるよう記載すること。

※ 研究機関・部局・職名は、補助事業完了時点のものを記載すること。

| | |
|----------------------------|--|
| 研究課題名 (下段英語表記) | 〇〇の研究 |
| | 〇〇〇〇 |
| 研究機関・部局・ 職名 (下段英語表記) | 〇〇大学・〇〇研究科・〇〇 |
| | 〇〇 University, Graduate School of 〇〇, 〇〇 |
| 氏名 (下段英語表記) | 〇〇〇〇 |
| | 〇〇〇〇 |

研究成果の概要

(和文):

※ 研究成果を広く一般国民にも理解してもらうことに主眼を置き、研究期間内に実施した研究及びその成果の概要について、200～300文字程度でできるだけ分かりやすく記載すること。また、概要をまとめるにあたっては、グリーン・イノベーション又はライフ・イノベーションの推進への寄与という観点から、次の点を明記すること。

- ①判明した事実の先進性や開発した技術・ものの効果・優位性
- ②関連研究分野の進展や国民生活における社会的・経済的な課題解決への波及効果など

なお、写真・図・グラフ等は用いないこと。

(英文):

※ 上記和文と同様の内容について、英文にて記載すること

様式21

1. 執行金額 ○○○○○○円
(うち、直接経費 ○○○○○○円、 間接経費 ○○○○○○円)

2. 研究実施期間 平成23年2月10日～平成○年○月○日

3. 研究目的

※ 本研究課題の申請時における背景・動機について簡潔に記載するとともに、研究計画書に記載した「研究の目的」の内容に基づき記載すること。特に、補助事業期間内に何を開発し、または明らかにするかの具体的な内容については明記すること。複数の研究テーマを設定している場合は、研究テーマ毎に区分して記載すること。

また、文章に番号を付して整理する場合は、(1), (2), (3). . . の番号を付し、これを更に細分する場合は①, ②, ③. . . の順に使用すること。

4. 研究計画・方法

※ 本研究課題の研究計画・方法について、その具体的内容を簡潔に記載すること。複数の研究テーマを設定している場合は、研究テーマ毎に区分して記載すること。

また、文章に番号を付して整理する場合は、(1), (2), (3). . . の番号を付し、これを更に細分する場合は①, ②, ③. . . の順に使用すること。

5. 研究成果・波及効果

※ 本報告書の冒頭に記載する「3. 研究成果の概要」の具体的な内容について、グリーン・イノベーション又はライフ・イノベーションの推進への寄与という観点から、研究の主な成果(判明した事実の先進性や開発した技術・ものの効果・優位性)、研究の目的に対する達成度、関連研究分野の進展や国民生活における社会的・経済的な課題解決への波及効果などに関し、その内容が広く一般国民にも理解できるようできるだけ分かりやすく記載すること。必要に応じて、写真・図・グラフ等を使用することも可とする。複数の研究テーマを設定している場合は、研究テーマ毎に区分して記載すること。

また、文章に番号を付して整理する場合は、(1), (2), (3). . . の番号を付し、これを更に細分する場合は①, ②, ③. . . の順に使用すること。

6. 研究発表等

- ※ 研究実施期間全体を通じて行った研究発表等について、該当する項目を記載すること。
- ※ 著者名及び雑誌名等は省略しないこと。

| | |
|---------------------------------------|--|
| <p>雑誌論文 計●件</p> | <p>著者名、論文名、誌名、出版年、巻数、号数、掲載ページ を記載し、あればISSN(国際標準逐次刊行物番号)及びオープンアクセスURLを記載すること。 <u>「未掲載」には、掲載されることが確定しているが、補助事業期間中には掲載されない論文について記載すること(in press、accepted の論文が対象)。</u></p> <p>(掲載済み一査読有り) 計●件</p> <p>(掲載済み一査読無し) 計●件</p> <p>(未掲載) 計●件</p> |
| <p>会議発表 計●件</p> | <p>会議(学会、研究発表会、シンポジウム等)における発表者名、発表表題、会議開催地、会議開催期間、会議主催機関名を専門家向け、一般向けに区分し記載すること。また、自ら企画した会議の場合は、その旨を記載すること。</p> <p>専門家向け 計●件</p> <p>一般向け 計●件</p> |
| <p>図書 計●件</p> | <p>著者名、書名、出版者、出版年、総ページ数、を必ず記載し、あればISBN(国際標準図書番号)、シリーズ名及びシリーズ番号を記載すること。(会議発表において報告書等が出版された場合は、当該欄に記載すること。)</p> |
| <p>産業財産権 出願・取得状 況 計●件</p> | <p>産業財産権の名称、発明者、権利者、産業財産権の種類番号、出願年月日、国内・外国の別を記載すること。<u>出願公開されていないものについては、非公表事項として「8. 産業財産権出願・取得状況(非公開情報)」に記載してもよい。なお非公開情報に記載した場合は、本欄の件数には含めないこと。</u></p> <p><u>「取得済み」には、補助事業期間中に取得したものについて記載すること。「出願中」には、補助事業期間中に 出願したものについて記載すること。</u></p> <p>(取得済み) 計●件</p> <p>(出願中) 計●件</p> |
| <p>Webページ (URL)</p> | <p>研究者及び所属研究機関が発表した事柄について、ウェブページの題名、ウェブサイトの名称、アクセスURLを記載すること。</p> |
| <p>国民との科学・技術対話 の実施状況</p> | <p>標題、実施日、場所(施設名)、対象者、参加者数、内容について記載すること。</p> |
| <p>新聞・一般雑誌等掲載 計●件</p> | <p>新聞及び雑誌名、掲載年月日及び頁数、見出し名を記載すること。 インターネット版については、ウェブページの題名、ウェブサイトの名称、アクセスURLを記載すること。</p> |
| <p>その他</p> | <p>上記の形態に収まらない発表及び報道について、例えばテレビであれば放映社名、番組名、コーナー名、放映日等、同定に必要な情報を記載すること。</p> |

7. その他特記事項

- ※ 特記すべき事項があれば記載すること。

以下の内容は非公表です

8. 産業財産権出願・取得状況(非公開情報)

※ 「6. 研究発表等」の『産業財産権出願・取得状況』により公表することが適切ではないが、非公表情報として記載することが可能な場合は、当該欄に産業財産権の名称、発明者、権利者、産業財産権の種類番号、出願年月日、国内・外国の別を記載すること。

(取得済み)計●件

(出願中)計●件